

うらやす 議会だより

発行 浦安市議会
編集 うらやす議会だより編集委員会
〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号 ☎047-712-6788(直通)
URL <https://urayasu.gsl-service.net/>

第1回定例会

令和8年度一般会計予算など 34議案を可決

0歳から2歳児の保育料無償化や 子育て支援施設整備事業など 令和8年度予算を可決

令和8年第1回定例会を2月12日より3月13日まで開催しました。
今定例会では、市長から提出のあった補正予算8件、当初予算6件、
条例の制定3件、条例の一部改正12件、契約の締結4件、その他1件を
審議し、34議案を可決したほか、議員発議が3件あり可決しました。



浦安駅前子ども・青少年プラザオープン！

うらやす議会だよりを 市議会ホームページと「カタログポケット」で配信

市議会ホームページ
<https://urayasu.gsl-service.net/>



カタログポケット
<https://www.catapoke.com/popular/>



「カタログポケット」は、スマートフォンアプリやパソコンまたはスマートフォンなどのブラウザでご利用になれます。

議決内容 補正予算

- ◎専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算（第7号））【全員賛成・承認】
国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業等を早急に実施するため、歳入歳出それぞれに14億7800万円を追加し、予算の総額を88億7973万円とした。
- ◎専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算（第8号））【全員賛成・承認】
衆議院議員総選挙を執行するため、歳入歳出それぞれに9400万円を追加し、予算の総額を88億9133万円とした。
- ◎一般会計補正予算（第9号）【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれに58億4900万円を追加し、予算の総額を947億4033万円とした。
- ◎国民健康保険特別会計補正予算（第4号）【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれから4億6987万円を減額し、予算の総額を120億5875万円とした。
- ◎墓地公園事業特別会計補正予算（第3号）【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれから7750万円を減額し、予算の総額を5億1670万円とした。
- ◎介護保険特別会計補正予算（第3号）【全員賛成・可決】
保険事業勘定の歳入歳出それぞれに1億3478万円を追加し、予算の総額を87億9271万円とした。
- ◎後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれに1億8024万円を追加し、予算の総額を25億9506万円とした。
- ◎下水道事業会計補正予算（第3号）【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれから1億76万円を減額し、予算の総額を12億8212万円とした。

令和8年度当初予算

- ◎一般会計予算【賛成多数・可決】
総額を872億円とした。
- ◎国民健康保険特別会計予算【賛成多数・可決】
総額を121億3800万円とした。
- ◎墓地公園事業特別会計予算【全員賛成・可決】
総額を4億4300万円とした。
- ◎介護保険特別会計予算【賛成多数・可決】
保険事業勘定の総額を88億7300万円とした。
- ◎後期高齢者医療特別会計予算【賛成多数・可決】
総額を28億4900万円とした。
- ◎下水道事業会計予算【賛成多数・可決】
収益的収入の予定額の総額を42億6900万円とした。
収益的支出の予定額の総額を42億6900万円とした。
資本的収入の予定額の総額を9億3100万円とした。
資本的支出の予定額の総額を15億5900万円とした。
- ◎特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について【全員賛成・可決】
子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律により子ども・子育て支援法が改正されたことに伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるため、制定した。

※令和8年第1回定例会は下記の日程で行われました。

月日	曜日	内容
2月12日	木	開会、 会期の決定、 提案理由の説明
20日	金	会派代表質問、 議案各委員会付託、 請願委員会付託
24日 25日 26日	火 水 木	都市・経済常任委員会
27日 28日 29日 30日	金 土 日 月	総務常任委員会
4日 5日 6日	水 木 金	教育・民生常任委員会
11日	水	一般質問
12日	木	一般質問
13日	金	委員長報告に対する 質疑・討論・採決、 発議審議、 閉会

日程表

※次ページに続く

◎子ども・青少年プラザの設置及び管理に関する条例の制定について

【全員賛成・可決】

子ども・青少年プラザを設置するため、制定した。

◎一般廃棄物処理施設整備基金条例の制定について

【全員賛成・可決】

一般廃棄物処理施設整備基金を設置するため、制定した。

条例の一部改正

◎行政手続条例の一部を改正する条例の制定について

【全員賛成・可決】

行政手続法の改正に準じ、聴聞の通知及び続行期日の指定並びに弁明の機会の付与について公示の方法を改めるとともに、その他所要の改正を行った。

◎一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【全員賛成・可決】

一般職員の通勤手当の上限額の算定方法及びその額を見直し、並びに新たに駐車場等に係る通勤手当を支給することとするともに、その他所要の改正を行った。

◎自転車利用の安全に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【全員賛成・可決】

自転車利用者の自転車の安全利用に関する責務の規定を改めるとともに、その他所要の改正を行った。

◎印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

【全員賛成・可決】

印鑑登録証明書の交付申請について、本人確認書類の提示により本人であることを確認することができる場合に印鑑登録証の添付を省略することができることとするため、所要の改正を行った。

◎附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【全員賛成・可決】

チャレンジショップ利用審査委員会を廃止するため、所要の改正

【賛成多数・可決】

地方税法の改正に伴い新たに子ども・子育て支援納付金に係る国民健康保険税の課税額を定め、並びに国民健康保険の被保険者に係る子ども・子育て支援納付金課税額の所得割額、被保険者均等割額及び18歳以上被保険者均等割額を定めるとともに、その他所

要の改正を行った。

◎市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【全員賛成・可決】

コミュニティ住宅に入居することができ者に、市が施行する密集市街地の住環境の改善、防災機能の向上等に資する事業の施行に伴い住宅を失った者等を加えるため、所要の改正を行った。

◎特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の制定について

【全員賛成・可決】

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に準じ、本市における特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を改めるとともに、改正を行った。

◎乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

【全員賛成・可決】

乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の改正に準じ、本市における乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を改めるとともに、改正を行った。

◎放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

【全員賛成・可決】

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に準じ、本市における放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を改めるとともに、改正を行った。

◎国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

【賛成多数・可決】

地方税法の改正に伴い新たに子ども・子育て支援納付金に係る国民健康保険税の課税額を定め、並びに国民健康保険の被保険者に係る子ども・子育て支援納付金課税額の所得割額、被保険者均等割額及び18歳以上被保険者均等割額を定めるとともに、その他所

要の改正を行った。

◎今川地区保育園建築工事の請負について

【全員賛成・可決】

今川地区保育園建築工事を行うための工事請負契約を、進和建設株式会社と6億7749万円で締結した。

契約の締結

◎今川地区保育園機械設備工事の請負について

【賛成多数・可決】

今川地区保育園機械設備工事を行うための工事請負契約を、株式会社光設備と2億1120万円で締結した。

◎シンボルロード外街路灯更新工事(第3工区)の請負について

【賛成多数・可決】

シンボルロード外街路灯更新工事(第3工区)を行うための工事請負契約を、株式会社ウラダンと4億9500万円で締結した。

◎東小学校・舞浜小学校普通教室等空調設備改修工事の請負について

【賛成多数・可決】

東小学校・舞浜小学校普通教室等空調設備改修工事を行うための工事請負契約を、袖浦設備工業株式会社と2億6730万円で締結した。

◎浦安市議会ハラスメントの防止及び根絶に関する条例の制定について

【全員賛成・可決】

市民をより適切に反映する衆議院議員選挙制度の見直しを求める意見書の提出について

【賛成多数・可決】

「議会の在り方に関する調査・検討特別委員会」の設置について

【全員賛成・可決】

その他

◎市道路線の認定について

【全員賛成・可決】

市道第2-1159号線、2-1160号線、8-72号線を認定した。

発議

◎浦安市議会ハラスメントの防止及び根絶に関する条例の制定について

【全員賛成・可決】

市民をより適切に反映する衆議院議員選挙制度の見直しを求める意見書の提出について

【賛成多数・可決】

「議会の在り方に関する調査・検討特別委員会」の設置について

【全員賛成・可決】

報告

- ◎専決処分の報告(訴えの提起1件、その他和解1件)
- ◎寄附受入れについての報告(令和7年11月1日～令和7年12月31日)
- ◎定期監査の結果報告(消防本部、企画部)
- ◎例月出納検査の結果報告(10月、11月、12月分)
- ◎財政援助団体等監査の結果報告
- ◎浦安市職員措置請求について(1件)



調査票

浦安市議会 公的医療保険の加入状況等に関する実態調査アンケート

(目的)
報道のあった一般社団法人への理事登録による国保逃れの事案について、高い高潔性を求められている浦安市議会議員として同様の事案があったのか、なかったのか、市民に周知していくことを目的とする。

(公表)
本調査は自主的な協力によるアンケートとなりますが、回答いただいた内容について結果を公表する予定です。

- ① 議員氏名
- ② 現在、被用者保険に加入していますか(※国民健康保険の方は「いいえ」)
はい ・ いいえ
※以下②で「はい」と答えた方のみご回答ください
- ③ 事業所の経営形態はなんですか
●自身が経営する法人
●親族が経営する法人
●その他
- ④ 事業所の業種および事業内容をお答えください
- ⑤ 事業所でのあなたの使用関係は次のどれに当てはまりますか?
●役員
●常勤の従業員
●パートタイマー・アルバイト
●その他
- ⑥ 当該事業所でのあなたの業務内容
- ⑦ 一か月あたりの勤務時間数、一日あたりの勤務時間数
- ⑧ 報道で問題となった一般社団法人に類似する法人への関与(役員・従業員等)はありますか(過去に関与していた場合も含みます)
はい ・ いいえ
- ⑨ (関与がある場合)法人名およびあなたの立場について教えてください

「浦安市議会 公的医療保険の加入状況等実態調査アンケート」を実施しました。

報道のあった一般社団法人への理事登録による国保逃れの事案について、浦安市議会議員の状況を市民に周知していくことを目的とし、議長が全員協議会に諮り全議員を対象にアンケート調査を行い、調査票の写しを市議会ホームページで令和8年2月28日に掲載しました。

全議員より調査票の提出があり、報道で問題となった一般社団法人に類似する法人への関与は、確認されませんでした。

市議会ホームページ
<https://urayasu.gsl-service.net/doc/2026022500012/>



一般質問

今定例会では、3月11日・12日の2日間にわたり10人の議員が質問し、市政全般に対して活発な論議を展開しました。ここでは、質問者順にその一部を掲載いたします。

こども中心の施策について



末益隆志 (無党派)

問 支援が必要な不登校児童の日常について、どのような生活をしているのか。学業のみならず、健康状態についても把握する必要があると考える。

答 学校健診について、不登校児童の健康診断受診の状況、実態はどうなのか、令和6年度を例に、未受診の子ども、受診した子どものそれぞれの数、またはその理由を伺いたい。

教育総務部長 令和6年度の不登校の児童・生徒349人のうち、健診項目にばらつきはあるが、247人が受診、未受診は102人となっている。また、未受診の主な理由は、学校での集団健診日に登校することや登校自体が負担となっていることなどと認識している。

未来へとつながるまちづくりについて



吉村啓治 (立憲民主党)

問 広報うらやすの年頭の市長挨拶で、「人口構造や社会情勢の変化を踏まえ、用途地域などの都市計画の抜本的な見直しを進めるなど、まちの持続的な発展に向けた取り組みを推進する」と述べられ、会派代表質問では、各調査等の結果を検証し、必要に応じた用途地域を見直すなど慎重に進めると答弁があった。どのように見直しを進めていくのか伺いたい。

都市政策部長 用途地域の見直しについては、令和8年度に実施予定の都市計画基礎調査等を踏まえ、土地利用の転換や建物の動向を分析し、必要に応じて都市計画マスタープランの見直しを含め、都市計画審議会等に意見を伺いながら慎重に進める。

災害に強いまちづくりについて



上野賢一 (公明党)

問 本市は、東日本大震災により大規模な液状化現象が発生し、地域の約8割にも及ぶ被害を受けた。あの経験は、本市にとって決して忘れてはならない歴史であり、将来の災害に備えるための大きな教訓である。そこで、市はどのような教訓を得て、現在の防災・減災施策にどのように反映させているのか認識を伺いたい。

総務部長 震災の経験は、本市の記録誌「東日本大震災の記録」や「浦安のまち(液状化の記録)」に取りまとめであり、教訓として、防災意識の維持・向上、液状化対策やインフラ整備などの技術、情報伝達手段の確保などで継承され、現在の地域防災計画に大きく反映されている。

安全安心で快適なまちづくり



深津徳則 (自由民主党・緑風会)

問 市内の交通事故の発生件数は市のホームページでも公表されており、年々減少の傾向にあるが、その傾向と交通安全対策に係る認識について伺いたい。

市民経済部長 市内の交通事故件数は右肩下がりで推移しており、令和3年と令和7年を比較すると3割近く減少、しかしながら、令和7年の件数に占める自転車交通事故の割合は、千葉県約23%に対し、本市では約36%と大きく上回っている。これは自転車利用者が多いということもあるが、自転車利用者が交通ルールを知らないことや、ルールやマナー違反が要因であると捉えており、自転車事故を減らしていくための取組が必要であると認識している。

いくつになっても安心して暮らせる生活環境について



一瀬健二 (公明党)

問 高次脳機能障害者支援法施行に向けた体制整備について、本市では、タムス浦安病院を中心とした独自の支援が先行しているが、新法施行に向け、現在の相談体制の評価と法的な位置づけをどう整備するのか伺いたい。

市長 高次脳機能障害に対する支援機関については、市内で回復期リハビリテーション病院として開業を予定していたタムス浦安病院に相談窓口を設置した。これまでの本市の取組は、法の制定以前から行ってきたものであり、法の目的や基本理念には当然合致するもので、今後も市民の安心を担保し、身近な場所で相談ができるよう高次脳機能障害に関する相談支援体制の充実・構築に努めたい。

説明責任について



広瀬明子 (無党派)

問 美浜16自治会館合築問題で、私は、いまだに全く納得できないことがある。何でこんなに地域の方たちが反対したのか、そもそもどういったいきさつでこの建物できたのか、その経過が全く分からない。記録がない。委員会で聞いても記録は作っていないという答えしかない。あり得ないことが起きていた。この合築会館、自治会館と老人会館、合築工事をするに当たり総費用、幾らかかったのか。現段階で分かる数字で結構なので伺いたい。

市民経済部長 当該施設整備備において造成工事や外構工事等に要した全ての費用を含めた事業費は、令和7年度の見込みも含め、約2億1810万円となる。

子育て支援を起点とした切れ目のない支援の構築について



田村李瑠 (無党派)

問 本市では、妊娠前から始まって出産前後、産後1年以内の合計3回、地域支援員による子育てケアプランを作成、その中でどんな支援が受けられるかの説明を受ける機会が子育てケアプラン事業を通して、サービスとして伺いたい。

健康こども部長 本市で実施している子育てケアプランについては、母子健康手帳交付時、出産前後、1歳の誕生日前後の計3回作成している。令和6年度の実績では、母子健康手帳の届出件数が1050件あり、ケアプランの実施件数は1回目が1038件、98・9%、2回目が248件、23・6%、3回目が51件、4・9%となっている。

令和8年度市財政について



水野実 (市民の会)

問 令和8年度末の見込みによる基金の運用利率が0・6%ということになっている。基金の運用状況とその大まかな受取り利息について伺いたい。

会計管理者 令和8年2月末日現在における基金の運用状況については、基金総額約246億8000万円のうち定期預金が約183億5000万円、74・3%、普通預金が約57億3000万円、23・2%、債券が6億円、2・5%となっている。利率については、普通預金が0・3%、定期預金が0・275%から0・85%、債券が0・745%から1・82%となっている。

運動公園野球場の利活用と地域価値の向上について



斉藤哲 (自由民主党・無所属クラブ)

問 運動公園野球場の利活用と地域価値の向上について、スポーツによるまちづくりの推進、運動公園のブランディング強化、スポーツによるパートナーシップ推進の視点で質問する。まず最初に現状の球場の使われ方の把握のため、するスポーツ、見るスポーツの観点を問わず、運動公園野球場の現在の主な利用状況と使用状況について伺いたい。

生涯学習部長 令和6年度における運動公園野球場の利活用実績については、補修工事などの期間を除く年間貸出可能日数293日にに対し、273日の利用があり、利用率は約93・2%となっている。なお、使用状況としては主に市民大会の試合や練習などとなっている。

市長の政治姿勢について



美勢麻里 (無党派)

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について、地方単独事業を1から10まで掲げる推奨事業メニューが示され、推奨メニュー実施のため追加するものとして、人口、物価上昇率、財政力などを基礎として算定され今議会に提出された補正予算には7億1501万円が計上された。この予算規模について、物価高騰に対応できるものと捉えているのか伺いたい。

財務部長 物価高騰への対応として、全庁的な調査を行い、本市の地域特性や近隣市の実態状況などを踏まえて事業内容や国からの交付金限度額を考慮し、検討したものであり、現時点では必要な対策を講じたものと考えている。

令和8年 第2回定例会の予定

月日	曜日	内容
6月2日	火	議会運営委員会
4日	木	本会議 (提案理由の説明)
11日	木	本会議 (会派代表総括質疑)
15日	月	総務常任委員会
16日	火	教育民生常任委員会
17日	水	都市経済常任委員会
22日	月	本会議(一般質問)
23日	火	本会議(一般質問)
24日	水	本会議(一般質問)
25日	木	本会議(一般質問)
26日	金	本会議(一般質問) (質疑・討論・採決)

※定例会の予定は、議会運営委員会で決定されるため、変更となる場合があります。決定された日程は、市役所や公民館等に掲示し、市のホームページでも公開します。

今定例会では、2月20日の本会議において、5人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。

ここでは、質問およびその答弁の要旨について、掲載いたします。

会派代表質問

自由民主党・無所属クラブ



宝 新

問

市長が先般述べられた施政方針並びに令和8年度当初予算など、市政運営の基本的な考え方について伺いたい。まず、昨年3月の市長3選からこれまでの1年間を総括し、市長選で掲げた市長公約の進捗状況とこれまでの成果、また今後の任期の中で取り組もうとしている重点課題について伺いたい。次に、更新を想定もしくは検討されている事業や分野などがあれば伺いたい。

答

市長 市民の皆様が日々安心して、誇りと愛着を持って暮らせる、そういったまちをつくるために公約を実現するという強い決意のもと、3期目の市政運営に取り組んでいる。その中で、私の掲げた公約については、着実に進めてきたという自負がある。ただその一方で、単独では困難な課題もある。こうしたものについては、これまで築き上げてきた信頼関係などを最大限に生かして、関係機関と連携・協力をしながら粘り強く取り組み、引き続き公約の実現に向け、全力を尽くしてまいりたいと考えている。

そして、施政方針の中での更新改革といったことについては、市政運営においては社会経済情勢の急速な変化や多様化する行政需要に的確に対応していくために、既存の制度や枠組みであっても、必要に応じて改革を進めていく姿勢が必要であると認識している。例えば園児数の減少が続いている未就学児の保育・教育環境、これをどうしていくか、また、人口構造の変化に伴う都市計画の在り方など抜本的な見直しを行わなければならない時期に差しかかっているものも多くあると捉えているところである。

自由民主党・緑風会



西川 嘉純

問

施政方針及び令和8年度当初予算について、順次質問したい。予算編成の考え方についてであるが、令和8年度の一般会計の予算規模は前年度比3・3%増の872億円、市税収入は過去最大となる約481億円が見込まれている。

答

市長 最も重点を置いた政策分野というお尋ねだが、施政方針でも申し上げたように、根本的な考えとしては、市民の命と暮らしを守り抜くこと、浦安の持つ魅力と可能性をさらに高め、次の世代に引き継いでいくことが大切であると考えている。そうした中、令和8年度に関しては、当初予算の編成方針で述べられているが、市民の生命・財産を守るという行政の根幹、あるいは子どもたちを取り巻く環境が変化していく中で、安心して生まれ育っていく環境整備、この2つを中心として置きながら編成を行ってきたところである。

ただ、単年度予算ということでは、予算は考えられがちであるが、まじつくりは連続している。10年後、20年後といった将来、これを見据えながら必要となる施策、また、今喫緊で対応していかなければならない施策について、より効率的な財源配分を考えながら編成したものであり、その実施に向けて力強く邁進してまいりたいと考えている。

市民の会



広田 尚大

問

本市は、地域の約75%が埋立地で形成され、世界有数の観光拠点を抱えているという、他に類を見ない特性を持った自治体である。税収は堅調に推移し、財政指標や基金の状況を踏まえても、相対的に恵まれた財政環境にある。さらに、給食費無償化や18歳までの医療費助成、0歳から2歳児保育料無償化など、国に先駆けた施策を進めている。今後、これらが国庫負担の対象となれば、本市が負担している財源は他分野へ振り向けることも可能となる。さらには、宿泊税の導入も控えている。しかしながら、埋立地特有のリスクや観光都市としての災害対応、人口構造の変化への備え、将来的な税収構造の変動など、本市固有の課題もまた存在すると考える。こうした都市特性を踏まえ、本市が中長期的に取り組むべき課題をどのように認識しているのか、市の考えを伺いたい。

答

市長 本市は、これまで公有水面埋立事業を背景に、大規模な住宅開発に伴う急激な人口流入、また、公共施設や都市基盤を集中的に整備しながら発展してきた経緯がある。昭和50年代を中心として一斉に整備された公共施設、また、住宅の老朽化、こういったものへの対応に加えて、人口流入により形成された世代の高齢化が進行し人口構造が大きく変化するなど、都市的構造的な課題も既に顕在化してきている。発展期から成熟期に入った今、喫緊の課題と様々なこうした課題に対してきちんとして対応してまちの活力を維持し、さらに飛躍していくことが大切だと思っ

ているので、中長期的な視点を持ちながら、これらの課題に対しても積極果敢に取り組んでまいりたいと考えている。

公明党



中村 理香子

問

令和8年度の予算は、総合計画「一人が輝き躍動するまち・浦安」すべての市民の幸せのために」の実現に向けた第3次実施計画の初年度である。

答

市長は施政方針において、「固定観念にとらわれず、想定を超えることも想定しながら、改革を重ねていく不断の努力と決断こそが、真に持続可能なまちを築いていくこととなる。私は、市政を預かる者として、市民一人ひとりの暮らしの今と未来に真正面から向き合い、必要な改革を一步一步着実に前へ進めていく覚悟である。」との決意を示されている。

問

そこで、3月末にも第3次実施計画が公表になると思うが、特にどのような点を重視し、実施計画を策定されたのか、市長の考えを伺いたい。

答

市長 時代の変化や災害リスクに対応していかなければならない今、やはり想定外というものをなくすということ、あらゆる可能性を想定しておくこと、ということが非常に重要になってくるのではないかと、難しいものではあるけれども、そういうふうな考えを持っている。

そういった中、第3次実施計画においても、引き続き、市民の生命と財産を守る安全・安心なまちづくりというものを軸に据えて、全ての市民の幸せの実現に向けた施策を総合的に推進していくという考え方のもと、今言ったような固定観念にとらわれることなく、物事に対してバイアスのかかったような視点ではなくて、あらゆることをフラットに見ていくことで、機動的かつ実効性のある施策を展開してまいりたいと考えている。

立憲民主党



川野 辺則章

問

予算は市の意思決定の集大成であり、同時に、実行でき始める価値が生まれるものである。市長は施政方針において、少子高齢化や物価高騰など、先行きが見通しにくい時代と言及されているものの、外的要因に大きく左右される厳しい局面に立たされていると認識している。

答

近年頻発する災害への備えや本市への増加する来訪者による行政需要、そして継続する物価高、物価上昇とそれに伴う入札不調のリスク、働き方改革や技術者不足など、これまで不確定要素が多い中では、当初の予定どおりの事業が進まないケース、すなわち事業の手戻りや見直しも当然、想定しなければならぬ。

問

そこで、市民の血税を無駄なく生かし、必要な事業を遅滞なく届けるため、予算を絵に描いた餅に終わらせないための発注手法の工夫といった実務的な防衛策について、市の見解を伺いたい。

答

財務部長 市では発注手法の工夫について、入札不調を防ぐための取組として、物価高騰の影響等を踏まえた最新の労務単価や資材価格を反映した適切な設計のほか、年度当初の閑散期に工事施工を可能とする債務負担行為などを活用し、施工時期の平準化を図っている。

また、一般競争入札の適用範囲の拡大など、入札制度の見直しも適宜行っており、市としては引き続き、入札不調の防止に向けた取組を推進し、事業の着実な実施に努めていく。

ようこそ浦安市議会へ

令和8年1月1日から令和8年3月31日までの間に、本市の施策等について他市の議会が行政視察に訪れました。

- 1/14 沖縄県沖縄市議会 不登校支援(学びの多様化学校)について
- 1/15 千葉県議会 学びの多様化学校について

政務活動費収支報告書等の公開

地方自治法および政務活動費の交付に関する条例に基づき浦安市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派または議員に対し政務活動費を交付しています。

市では、政務活動費の交付を受けた会派または議員が提出した「政務活動費に係る収支報告書」について、額の確定・精算を経て、収支報告書および領収証の写しを市のホームページで公開しています。

令和7年度分については、7月1日に公開します。



各常任委員会の 審査から

今定例会で所管の委員会に付託された各議案については、2月27日・3月2日・3日の総務常任委員会、3月4日・5日・6日の教育民生常任委員会、2月24日・25日・26日の都市経済常任委員会において、それぞれ審査しました。

ここでは、主な議案の質疑およびその答弁の要旨について、掲載いたします。

総務常任委員会

一般会計補正予算(第9号)

問 企画政策調査検討事業について、減額の内容を伺いたい。
答 もともとは、パンフレットの配布などを考えていたが、より効果的に、市民へシビックプライドなどについての理解をいただくために、市民向けの講演会を実施したことで、委託業者にたのみというよりも、講師の先生にお願いするような内容へ変更になった差金による減額である。

一般会計補正予算(第9号)

問 市たばこ税が800万円の増額となっている。たばこが銘柄ごとに4月、5月、6月、9月と値上げがあった影響が多いと見るのか、それとも販売本数が増えているという影響と見ているのか、どちらか伺いたい。
答 主な増額の理由としては、市内で購入する喫煙者の増加それから、国内シェア率がかなり上昇している加熱式たばこの売上げが想定以上に増加しているというのが要因であると考えている。

一般会計補正予算(第9号)

問 メディアセンター整備事業の今後の行程の見込みについて伺いたい。
答 工事に着手した3校は順次予定どおり進めており、うち2校は3月に完了、うち1校は不調の関係があって発注時期がずれたので、4月に完了する見込みとなっている。

一般会計補正予算(第9号)

問 障がい者支援経費について、増額となった要因や背景について伺いたい。
答 当初予算積算時には想定していなかった4事業所から、年度追加の交付申請があるため、これらを想定した結果、増額補正を計上したところである。

一般会計補正予算(第9号)

問 私立保育所等運営費が増額となっている。その増額の理由について伺いたい。

本運営費は、私立保育園や小規模保育事業所などの48施設への給付費であり、令和7年12月に国の定める公定価格の単価が改正され、改正内容が4月に遡及して適用されることとなったため、当該改正に関わる金額を増額補正するものである。

都市・経済常任委員会

一般会計補正予算(第9号)

問 本市の地籍調査重点地区に關して、現時点の地籍調査の進捗率について伺いたい。また、併せて重点地区の調査はいつ頃完了する見通しなのか伺いたい。
答 現在の進捗率は、面積割合及び登記完了割合で令和8年1月末現在で約88%である。また、重点地区の調査は、令和8年度中なるべく早い時期に登記まで完了したいと考えている。

一般会計補正予算(第9号)

問 一般廃棄物処理施設整備基金積立金40億円について、今回この規模で積み立てる目的と想定している対象事業を伺いたい。
答 クリーンセンターを建て替えるための対象施設としては、焼却施設、不燃粗大ごみ処理施設、再資源化処理施設、し尿処理施設の4つである。金額については、4つの施設建設に要する概算費用のうち、一般財源分を現時点では約43億円というところで見込んでおり、このうちの40億円について積み立てるものである。

一般会計補正予算(第9号)

問 新浦安駅前複合施設デザイン改修事業の今後のスケジュールについて伺いたい。
答 設計は今年度で終了し、4月に入札、その後着工し11月末竣工、12月に移転を予定している。

一般会計補正予算(第9号)

浦安市議会ハラスメントの防止及び根絶に関する条例(令和8年3月23日 条例第16号)

可決した発議・意見書

(議長の責務)

第4条 議長は、議員によるハラスメントの防止及び根絶に努めるとともに、議員によるハラスメントの相談及び申立てを受けた場合には、迅速かつ適切に必要な措置を講じなければならない。

(議員の責務)

第3条 議員は、選挙で選ばれた市民の代表者として市政に携わる権能及び責務を自覚するとともに、常に高い倫理意識を持ち、ハラスメントが個人の尊厳を不当に傷つけ、人権侵害に当たることを認識し、議員によるハラスメントの防止及び根絶に努めなければならない。

(守秘義務等)

第8条 議員は、議員によるハラスメントの被害者及び関係者のプライバシーの保護に十分配慮し、当該ハラスメントに関し職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(研修等)

第7条 議会は、議員によるハラスメントの防止及び根絶を図るため、必要な研修等を実施するものとする。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

「議会の在り方に関する調査・検討特別委員会」の設置について

本市議会は、議会の在り方に関する調査・検討を行うため、下記により特別委員会を設置する。

- 1. 名 称 議会の在り方に関する調査・検討特別委員会
- 2. 付託事件 議員会
- 3. 委員定数 20名
- 4. 期 限 調査・検討が終了するまで

また、同日に開催された第1回委員会において、正副委員長が以下のとおり互選されました。

- 委員長 小林 章 宏
- 副委員長 上野 賢 一

衆議院議員総選挙において採用されている小選挙区比例代表並立制は、政権選択を明確にする小選挙区制と、多様な民意を反映する比例代表制のそれぞれの長所を組み合わせた制度として導入されたものである。

しかしながら、近時の国政選挙の結果や制度運用の実態を踏まえ、有権者の投票意思と間に乖離が生じ得る構造的課題が指摘されている。現在の制度が、多様化する国民の民意を十分かつ正確に反映できているかについては、制度的課題が指摘されているところである。

特に、比例代表選挙において、政党に配分された議席数に対し当該政党の比例名簿登載者が不足した場合(いわゆる「名簿枯渇」)、当該政党が議席を充当できず、結果として他党へ議席が再配分される現行の仕組みについては、政党に対する有権者の支持の意思が必ずしもそのまま議席に反映されない状況にある。

また、小選挙区において落選した候補者が比例代表において復活当選する制度については、惜敗率に基づき当選者が決定される現行の仕組みの下においても、小選挙区における有権者の直接的な審判との整合性の観点から、制度上の課題が指摘されている。

このような制度運用に対する疑問を放置することは、選挙制度に対する国民の理解と信頼を損なうおそれがある。

よって、国会及び政府においては、有権者の意思がより適切に反映される公正かつ透明性の高い選挙制度を確立するため、速やかに検討を行い、必要な措置を講ずるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年3月13日

浦安市議会議長 柳 毅一郎

内閣総理大臣 様

衆議院議長 様

参議院議長 様

総務大臣 様



令和 8 年度各会計予算の総額は 1185 億 9800 万円です。
 各常任委員会において、当局との間で具体的な質疑応答が行われ、その審査結果を 3 月 13 日の本会議で各常任委員長から報告し、原案通り可決しました。
 ここでは、主な質疑およびその答弁の要旨を掲載いたします。

予算の審査

総務常任委員会

(一般会計)

問 市税収入は、令和 7 年度で過去最大の 475 億円を見込んでいたが、令和 8 年度はさらに 5 億円増の 480 億円を見込んでいます。令和 8 年度、どのような方針で財政運営を進めていく考えなのか伺いたい。

答 市税収入は、景気の動向などを受けて増加傾向が継続している。今後は、生産年齢人口の減少や国の税制改正などによる影響が懸念される。

問 また、人口構造の変化、市民ニーズの多様化に伴う財政需要の増加に加えて、物価高騰の影響による経常経費の増加などが見込まれることから、安定的な財源の確保に努めるとともに、健全な財政運営を堅持したい。

答 地方特例交付金の増額の要因と充当先について伺いたい。地方特例交付金は、実数を算定することが困難なため、前年度の実績を参考に 1 億 2240 万円を計上したものであり、一般財源扱いとしている。

問 行政改革推進事業のフリーアドレス導入検討業務委託料について、令和 8 年度で検討することになったきっかけを伺いたい。

答 現在策定中の第三次浦安市行政運営刷新計画の中で、多様で柔軟な働き方が選択できる環境づくりを推進していくこと、さらに重点事項として、ペーパーレス化を推進するとともにフリーアドレスの導入などにより、生産性を高める執務環境の整備といったことを定めており、そういった背景から、検討に至ったものである。

問 自治体 DX 推進事業の市民へのメリットを伺いたい。

答 自治体情報システム標準化やデータ連携の基盤構築など、直接的にメリットがあるという点とは異なるが、システムのスムーズな連携により、市民サービスの停滞を防ぐことで間接的には影響があると認識する。

教育・民生常任委員会

(一般会計)

問 奨学金事業について、受給の高校、大学それぞれの想定人数と支給単価に変更があるのか伺いたい。

答 高校等を 71 人、大学等を 15 人と見込んでおり、支給単価については令和 7 年度から変更していない。

問 成人式の出席率について、令和 7 年度の結果とあわせて、新年度の見込について伺いたい。

答 令和 7 年度の成人式の参加者は 1596 人、参加率は 80.1%であった。ここ数年の傾向は、令和 3 年度以降、参加率が 80%を超えており、令和 8 年度当初予算では、対象者が 2 千人で、参加率は 85%と見込んでいる。

問 難病等援護事業のうち、難病者見舞金の予算額が令和 7 年度より増額となった理由を伺いたい。

答 難病者見舞金は、令和 7 年度に制度改正を行い、手続の簡素化とともに、通院や入院の有無にかかわらず月額 5 千円を支給する制度となったことから支給人数の増加が見込まれるため、増額となった。

問 終活支援検討事業をどういう形で周知するのか伺いたい。

答 終活支援事業は、市民意識調査と、国や他市町村の取組の調査研究など、どのような終活支援の在り方ができるか検討の段階にあり、若い世代に対し終活がどういうものか、意識づけをしていく事業も考えている。

問 昨年 9 月に浦安市ケアラー支援の推進に関する条例が制定、条例による具体的な施策の本格的な拡充が進むのは令和 8 年度と伺っている。条例の理念を予算にどのように反映させたのか伺いたい。

答 ヤングケアラーの 인권擁護や健康で文化的な生活を営むことができるようケアラーを支えるための人員体制をつくり、具体的な支援を家庭に届けると考えている。

都市・経済常任委員会

(一般会計)

問 借上げ市営住宅経費として 8266 万 5 千円を計上しているが、本市における借上げ型市営住宅の現在の管理戸数と、令和 8 年度に借上げ期間が満了し、返還を予定している戸数を伺いたい。

答 現在、3 か所で 75 室の市営住宅を借り上げている。令和 8 年度に予定している返還はない。猫実川遊水池周辺修景整備事業の内容を伺いたい。

問 ふたば保育園から浦安中学校までの砕石舗装となつている河川管理用通路、約 355 メートルを、のり面の植栽帯を設けるなどの修景を考慮とした舗装として、美浜地区から一連の散策可能な通路とすることを想定した事業である。

問 市民活動促進事業の施設等維持運営委託料において期待する成果を伺いたい。

答 市民活動に対する関心を高めるとともに、市民活動団体への支援を通して市民活動を促進することである。

問 駅前行政サービスセンター運営費の事業目的と令和 8 年度の主な取組内容を伺いたい。

答 新浦安駅前複合施設マール改修事業の中で、市民サービスの充実と利便性の向上を目的に新浦安駅前行政サービスセンターを現在の 2 階から 1 階へ移転するものである。

問 観光推進事業の観光プロモーション広告配信等業務委託料の内容について伺いたい。

答 本市の主要産業である観光業のさらなる発展を目的として、令和 7 年度に製作した観光プロモーション動画を幅広く展開するために、YouTube や SNS タブラムなどの SNS を活用して効果的な観光プロモーションを実施していく予定である。

令和 8 年度当初予算に対する討論

【反対】

国の重点支援地方交付金については、積極的に取り組むための予算計上が必要だったのではないかと感じる。境川河口部エリア整備事業では、官民連携による公園整備に向けて、事業者の公募を行うとしている。民間が担えば利益を確保しなければならず、PFI 構造はそもそも問題がある。千鳥学校給食センターは、次期事業の事業手法の検討を行うとしている。これまでも PFI 方式で、大半の職員は非正規雇用で働いていた。学校給食は公設公営で運営することを要望する。(仮称)子ども子育て支援複合施設については、公共施設の施設ではない。今ある施設の維持補修、改修工事を進めることで、整備をさせていただきたかった。そして、浦安駅周辺整備事業へのこれまでの検討費用を考えると、もっと市民に身近なそういった周辺整備にできるのではないかと。そして、学校教育の臨時教員の定数についても、今回、実態に合わせて、増員の方向ではなく定数を削減していること、これは教員不足について逆行しているのではないかと。このことについて指摘し、予算については反対とする。

【賛成】
 令和 8 年度当初予算は、市民の暮らしを支える基盤の確立、子どもたちが健やかに育つための支援等の重点施策を実施していくことを基本に編成されている。子育て支援施策整備事業の実施計画については、子どもの居場所と相談体制の機能を備えた地域拠点の整備により、子どもの育ちと子育てを切れ目なくサポートすることができ

ざるものと期待する。ゼロ歳から 2 歳児保育料の無償化については、子育て世帯の経済的負担の軽減を通じて、安心して子育てができる環境づくりの促進に寄与するものと考えられる。また、公道防犯カメラ整備事業において、防犯カメラの更新と増設を行うことは、市民に安心感を与えるものと考えられる。また、クリーンセンターの再整備の実施計画においては、廃棄物処理を安定して継続するため、施設の稼働終了を見据え、新たな施設整備に向けた検討を行うとある。こちらも市民に大きく安心感を与えるものと考えられる。市民の安全・安心を中心に、このまちの将来を見据え、市民に寄り添い、提案や要望も盛り込まれた令和 8 年度当初予算に対し賛成する。

【反対】
 アートプロジェクト事業について、昨年度までは、一担当部署が担っていた事業、今年 4 つの課に分割された提案であった。合計で 2 千万円になり、昨年の半額であるが、なぜ担当課に配分されたのか説明を求めたが、理解できなかった。事業内容の説明がたまたまできたとしても、その裏づけとなるお金の説明が十分でないものを私は認めることはできない。東野につくろうとしていっているような学級を巡っては、近隣関係住民から反対の声が上がっている。事前にきちんと話し合いをしてこなかったことが、大きな要因だと思つた。当初予算では 1 億 6 千万円を超える美浜自治会合築については、これまでにない形での事業展開を行う計画だったのに記録がない。

分ける範囲でいいから今からでもつくる必要を提案したが、それも市は拒否した。隠蔽体質が変わらなければ、市民に知られなければ何でもやってもいい体質に簡単に変わる。市民が主役のまちづくりが遠のいてしまつ。記録をとることを常態化すべきである。

市の根本姿勢が問われている問題である。

【賛成】
 令和 8 年度当初予算は、国や県と連携しながら、市民の安全・安心を守るインフラ整備を着実に進めることはもとより、境川かわまちづくり計画や臨海公園整備事業など、市民や民間事業者とも連携をし、魅力ある水辺づくりに積極果敢に取り組む内容となっている。また、子ども・子育て支援複合施設の整備など、子どもの育ちと子育てを切れ目なく地域全体で支えていくための拠点づくりと支援体制の充実に取り組み、さらにゼロ歳から 2 歳までの保育料の無償化など、子育てに関わる精神的・金銭的負担を和らげる事業が継続されている点も評価したい。幼児教育センター検討事業などでは、浦安市で受けられる教育の質を高めるための基幹となる総合支援の仕組みとして、検討が進められる。既存の仕組みや子育て支援施設の連携も含め、よりよい体制として整備されることを期待する。また、セカンドブック事業や終活支援の在り方を検討する予算、道路地下空洞調査計画の策定など要望してきた事業が計上されている。以上の予算計上を踏まえ、令和 8 年度当初予算に賛成する。

編集後記

本号は、第 1 回定例会について編集をいたしました。
 お気づきの点やご意見がございましたら、左記までお知らせください。

浦安市猫実一丁目 1 番 1 号
 浦安市議会事務局
 ☎ 047 (712) 6788
 FAX 047 (351) 1140

委員長 小林 章宏
 副委員長 橋爪 雄輔
 水野 実 上野 賢一
 深津 徳則 齊藤 哲
 川野辺則章 広田 尚大